

令和2年度 第2回発達障害部会 定例会議事録

日時：令和2年9月25日（金）10:00～11:30

場所：かがわ総合リハビリテーションセンター第2研修室

参加者：香川県警察本部、香川県教育委員会事務局、高松市障がい福祉課、香川こだま学園
高松市こども女性相談課、高松市健康福祉総務課、三木町福祉介護課
高松市総合教育センター、アルプスかがわ、高松市障がい者基幹相談支援センター

課題①グループに分かれて

○子育て支援課担当課職員への啓発研修

市役所での手続きの時のサポートが不十分という課題が見えた。相談の場面でのスキームの確認が出来た。

アンケートは10月に実施して回収する。11月に方向性を出す。

○ガイドブック

現状

- ・SNSで周りの騒ぎに乗ってやりすぎてしまう。しかし、してはいけないことあり、具体的に示すのも良いのでは。例えば、誹謗中傷されたら、すぐに反応するのではなく、誰かに相談する。（相談する先を示す）
- ・日常会話とSNSでのコミュニケーションの違いが分からない。
- ・ゲーム課金やネットショッピングで多額の請求がくる。簡単にできてしまう環境がある。

様式

- ・テーマは、「SNS」「お金」で加害にも被害にも合う。作業して気付いて貰えるように促す。リアリティのあるものにする。
- ・クイズ形式にして興味を持ってもらって選択して答えて、その先に具体的な刑罰が分かる様な流れにする。エピソードからどうなったかを考えて貰う。
- ・親への啓発に繋がるページ(具体的なリスクを記載する)も必要。本人経由で親にもみてもらう。フィルタリングの掛け方を説明する。
- ・ページ数の確定をする。それによって構成が変わってくる。

活用

- ・大きなトラブルになる前に、トラブルになりかけて少し困っている時などに使って貰えるものが良い。

議題②それぞれのグループの検討内容の共有

議題③次回の定例会は令和2年11月27日（金）10:00～11:30

場所：かがわ総合リハビリテーションセンター第二研修室